

問 38 お子さんの保育についておたずねします。最初のお子さんが満3歳になるまでの間、お子さんの保育をどなたがなさいましたか。また、どのような制度を利用しましたか。主なものを3つまで選び、○をつけてください。子どものいない方は、希望をお答えください。

1. なた 77.9	8. 近所の人や友人 4.7
2. 夫 39.0	9. 認可保育所（公立・私立） 18.3
3. 同居している夫の親 14.1	10. 企業内保育所 1.9
4. 同居している妻の親 5.2	11. その他の保育施設（無認可・ベビーホテル） 1.4
5. 近くに別居している夫の親 4.2	12. 個人家庭保育やベビーシッターなど 1.9
6. 近くに別居している妻の親 17.4	13. 育児休業 8.0
7. その他の親族 0.9	NA 11.3

問 39 あなたは、お子さんとの関係をどのようなものとお考えですか。あてはまるものを最大で5つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 子どもは自分の生きがいである 48.4
2. 子どもの様子をみていると、イライラすることが多い 16.4
3. 子どもとともに、自分も成長していく 80.3
4. 子育ては、楽しいことよりも苦勞のほうが多い 26.3
5. 子育てをしていると、自分のやりたいことが出来ない 28.6
6. 子どもはどんなときも、自分を頼りにする 39.4
7. 子どもの育て方に自信がもてない 9.9
8. 子どもに尊敬される 6.6
9. 子どもとは、友達のように付き合える 28.6
10. 子どもの気持ちが分からない 4.7
11. その他（具体的に： ） 5.2 NA 8.0

問 40 あなたは、子どもを産んだり育てたりする上で、次のようなことに関して悩みや問題を感じますか。あてはまるものを最大で5つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 家庭の経済 43.7	9. 子どもの友人関係 30.5
2. 子どもの教育費 48.4	10. 子どもの病気や障害 30.0
3. 住居の問題 16.0	11. 子どもの身の安全 24.9
4. 子どもと接する時間 13.6	12. 子どもの受験や進学問題 26.8
5. 子育てを手伝ってくれる人／場所 12.2	13. 妊娠・出産に関する不安 8.0
6. 子育てと職業との両立 33.3	14. 子どもとの関係 11.3
7. 子どもをめぐる夫や親との考え方の相違 20.2	15. 家事・育児の負担が増えること 13.6
8. 子どもの学校や幼稚園等での生活 16.4	16. 特にない 1.4 NA8.5

問 41 あなたが子どもを育てる上で、あると良いと思うもの、もっと充実して欲しいと思うものについて、次の中からあてはまるものを最大で5つまで選び、○をつけてください。

- |                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| 1. 子育てについての相談や学習ができる場所           | 29.6       |
| 2. 働く間、小学校入学前の子どもを預けられる公的施設      | 39.9       |
| 3. 働く間、小学校の放課後に子どもを預けられる公的施設     | 35.2       |
| 4. 仕事以外の理由でも、一時的に子どもを預けられる公的施設   | 34.3       |
| 5. 土曜日や夏休みに学校で行なう補習授業            | 18.3       |
| 6. 子どもが友だちと自由に遊べる公園や遊び場の整備       | 34.3       |
| 7. サマーキャンプなど、夏休みに子どもを長期間預けられる活動  | 17.8       |
| 8. 子どもが自然や伝統工芸品作りなどを体験できる体験学習の機会 | 23.5       |
| 9. 親が子育てに十分関われる時間が取れるような職場環境     | 5.4        |
| 10. 子育てや子どもの教育のための経済的援助          | 5.4        |
| 11. 特になし                         | 1.4 NA 5.6 |

問 42 問 41 で列挙した以外のもので、あると良いと思うものをご自由にお書きください。

**ここからは再び全員の方におたずねします。**

問 43 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。持ち家の場合は、所有者の名義について、あてはまる方すべてに○をしてください。

(1) 住居の種類		(2) 持ち家の所有者 n=171	
1. 持ち家（一戸建て）	76.9	1. あなた	11.7
2. 持ち家（マンションなど）	0.5	2. 夫	71.3
3. 賃貸（一戸建て）	2.7	3. その他	29.2 NA 2.3
4. 賃貸（アパート・マンションなど）	16.3		
5. 社宅・公務員宿舎など	0.9		
6. その他（ ）	0.5 NA 2.3		

問 44 現在、あなた方ご夫婦は住宅ローンを支払っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- |           |      |            |             |
|-----------|------|------------|-------------|
| 1. 支払っている | 57.0 | 2. 支払っていない | 40.7 NA 2.3 |
|-----------|------|------------|-------------|

問 45 あなたと夫が、(1)最後に卒業した（または現在通学している）学校と(2)その卒業・在学の別についておたずねします。それぞれ、あてはまる番号を1つだけ選び、○をつけてください。さらに、すでに卒業されている方は、(3)卒業年月について数字を記入してください。

対象者↓	(1)最後に通学した（または現在通学している）学校	(2)卒業・在学の別	(3)卒業年月
あなた	1. 中学校 2.3 2. 高校 40.7 3. 専修学校（高卒後） 16.7 4. 短大・高専 24.4 5. 大学 14.0 6. 大学院 0.9 7. その他 0.5 NA 0.5	1. すでに卒業 97.3 └───┬───▶ [1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] 年 2. 現在在学中 (休学含む) 1.4 NA 1.4	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年
夫	1. 中学校 0.5 2. 高校 43.9 3. 専修学校（高卒後） 13.1 4. 短大・高専 6.3 5. 大学 31.7 6. 大学院 2.3 7. その他 0.9 NA 1.4	1. すでに卒業 96.4 └───┬───▶ [1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] 年 2. 現在在学中 (休学含む) 0.5 NA 3.2	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年

問 46 あなたと夫が今までに通学したすべての学校について、その学校が公立・私立・国立のいずれだったか、太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

学校の種類	あなた				夫				
	1 公立	2 私立	3 国立	NA	1 公立	2 私立	3 国立	4 わ か ら ない	NA
a. 保育園	23.5	14.0	-	62.4	21.7	13.1	-	5.9	59.3
b. 幼稚園	23.5	31.7	-	44.8	22.6	20.4	-	7.2	49.8
c. 小学校	96.8	1.4	0.9	0.9	95.0	0.5	0.5	0.9	3.2
d. 中学校	94.6	3.6	1.4	0.9	93.7	2.3	0.5	0.9	2.7
e. 高校	67.9	28.5	0.9	2.7	66.1	28.1	-	2.3	3.6
f. 専修学校（高卒後）	4.1	14.0	-	82.4	0.9	12.2	0.5	2.3	84.2
g. 短大・高専	2.7	21.7	-	75.6	0.5	3.2	0.9	2.3	93.2
h. 大学	1.8	10.0	3.2	85.1	0.9	26.2	6.3	1.4	65.6
i. 大学院	-	-	0.9	99.1	-	0.9	1.4	-	97.7
j. その他	-	-	-	100.0	-	-	-	0.5	99.5

問47 昨年のあなた自身とあなたの夫の収入についておたずねします。税込み年収（ボーナスや副収入を含み、税金、社会保険料その他が引かれる前の支給総額）について、あてはまる番号を1つだけ選び、回答欄に記入してください。なお、「14. 1000万円以上」にあてはまる場合には、具体的な金額を記入してください。

回答欄			
あなた		1. なし 36.2/-	9. 450～550万円未満 2.7/19.5
		2. 1～50万円未満 6.3/ 0.5	10. 550～650万円未満 2.7/ 9.5
		3. 50～100万円未満 19.0/-	11. 650～750万円未満 1.4/ 9.5
		4. 100～130万円未満 5.0/-	12. 750～850万円未満 0.9/ 5.4
		5. 130～150万円未満 1.8/-	13. 850～1000万円未満 0.5/ 8.1
夫		6. 150～250万円未満 5.4/ 5.0	14. 1000万円以上 - / 5.4
		7. 250～350万円未満 8.1/17.2	あなた 約 _____ 万円
		8. 350～450万円未満 2.7/11.8	夫 約 _____ 万円

ここからは「栄町」についておたずねします。

問48 栄町に住んでみて、町の展開している子育て関連の行政サービスにあなたはどのくらい満足していますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

不満	←	1	.....	2	.....	3	.....	4	.....	5	.....	6	.....	7	.....	8	.....	9	→	満足
		6.8		9.5		17.2		14.5		30.8		5.4		5.9		1.4		-		NA 8.6

問49 子育て中および、すでに子育てを終えた方におたずねします。

あなたには、子育てに関する相談をしたり、または育児を助けてもらえる人が栄町の中にいますか（いましたか）？ いる方はあてはまるもの3つまでに○をつけてください。

n=183

- |                                   |            |
|-----------------------------------|------------|
| 1. 夫                              | 73.2       |
| 2. 自分や夫の両親・兄弟姉妹などの親戚              | 49.7       |
| 3. 近所の友人・知人                       | 43.2       |
| 4. 出産・子育てを通して知り合った友人（子どもの同級生の親など） | 20.8       |
| 5. 子育ての自主活動グループ（くまのプーさんなど）の仲間     | 3.8        |
| 6. 子育てヘルパー・ベビーシッター                | -          |
| 7. 町の職員（健康福祉推進室・保健士など）            | 9.8        |
| 8. 子育て支援センター（さくらんぼ）の職員            | 2.7        |
| 9. 保育園・幼稚園の職員                     | 20.8       |
| 10. 児童クラブの職員                      | 3.8        |
| 11. その他（具体的に： _____ )             | 3.3        |
| 12. 相談したり助けてもらえる人はいない（いなかった）      | 2.7 NA 2.7 |

問 50 小学生までのお子さんをおもちの方および、今後子どもを持つつもりの方に、栄町の保育施設や子育て支援事業についておたずねします。町では、子育て支援サービスの充実を図るため、いろいろなサービスの充実を目指しています。

あなたは、a～hまでの事業をご存知ですか？ ご存知のものすべての番号に○をつけてください。また、あなたは、下記のようなサービスを今後、利用してみたいと思いますか？

利用してみたいものすべての番号に○をつけてください。

栄町の施設・事業	知っている	利用してみたい
a. 妊娠中の母親両親学級	67.4	18.1
b. 母親に用事がある時に子どもを自宅で見られる子育てヘルパー派遣	20.8	21.3
c. 子育ての自主活動サークル（くまのプーさんなど）	32.6	17.6
d. 子育て支援センター（さくらんぼ）	43.0	21.7
e. さかえ乳児保育所（認可外保育園）	39.8	9.5
f. 小学生のための放課後児童クラブ	49.3	24.9
g. 乳幼児相談・地区健康相談	48.0	23.5
h. 専門職（保健士・栄養士・歯科衛生士）の相談事業	39.4	21.3
i. 地域（小学校区）での子育てサロン(子育て相談・友達づくり)	—	24.4
j. 保育園での一時預り	—	30.3
k. 保育園での休日保育	—	24.0
l. 病気の回復期に子どもを預かってくれる施設	—	24.9
m. 病気の回復期に自宅での保育サービス	—	16.3
n. 時間外保育（19時以降）などの延長保育	—	24.0
o. 室内で子どもをのびのびと遊ばせる施設	—	46.2
p. 町のイベント（文化・スポーツ事業）を開催する際の託児所（室）	—	19.9
q. 町全体での子育て情報交換や交流の場としての子育て支援連絡会	—	19.5
r. 子育てに関する情報冊子	—	25.3
s. 子育て支援サービスについて自由に語り合い提言できるワークショップ	—	12.2
t. 子ども達の成長に合わせてバランスのとれた地元産品を利用した食育講座	—	16.3
u. 休職中でも利用できる一時保育や子育てヘルパー	—	19.9
v. 男性の育児参加を促すために育児や家事分担に関する講座	—	15.4
w. 小学校区ごとに特色ある活動（スポーツクラブ・文化・芸術）	—	34.4

◆この調査の内容に関連してご意見・ご要望がありましたら、何でもご記入ください。

---



---



---



---



---

調査票の記入は以上で終わりです。長時間にわたりご協力ありがとうございました。

誠に勝手ながら、ご返送は平成15年3月10日までをお願い申し上げます。

# 少子化に関する町民調査 独身者用

数字は%、特に断り書きのない場合 n=123  
NA(無回答)の記入のないものは「0」

問1 あなたの出生年月と性別を記入してください。

出生年月	性別
昭和 ____年__月	1. 男性 50.4    2. 女性 49.6

問2 あなたの学校卒業後(中退後)最初についた仕事と現在の仕事についておたずねします。各時期における(1)従業上の地位、(2)職業、(3)従業員数について、選択肢からあてはまるものを選び、太枠内の番号に1つずつ○をつけてください。

対象時期↓	(1) 従業上の地位	(2) 職業	(3) 従業員数 <small>(本社・支社・工場のすべてを含む)</small>
	1. 企業・団体の役員 2. 民間の正社員 3. 官公庁の正職員 4. パート・アルバイト・派遣 5. 自営業主・家族従業者 6. その他 7. 無職(学生を含む)・家事	1. 専門的・技術的職業 2. 事務・販売・サービス・保安職業 3. 農林漁業作業 4. 現場労働(運輸・製造・建設・その他) 5. その他	1. 1~9人 2. 10~29人 3. 30~99人 4. 100~499人 5. 500人以上
a. 卒業(中退)後の初職	3.3/56.9/8.1/11.4/1.6/3.3/9.8/NA5.7	23.6/49.6/0.8/8.1/6.5/NA11.4	7.3/14.6/7.3/23.6/30.9/NA16.3
b. 現在	4.1/48.0/13.0/12.2/3.3/2.4/14.6/NA2.4	20.3/49.6/0.8/8.1/7.3/NA13.8	10.6/11.4/4.9/28.5/26.8/NA17.9

問3 あなたが学校卒業後(中退後)に初めて仕事についたのはいつですか。これまでに仕事についてことのない方は記入しないで結構です。

[ 1. 昭和    2. 平成    3. 西暦 ]  
\_\_\_\_\_年\_\_月

問4 あなたの(1)一日の平均労働時間、(2)一週間の平均労働日数、(3)平均的な通勤時間、(4)平均的な帰宅時間についておたずねします。下の各欄について、それぞれ、あてはまる数字を記入してください。仕事をお持ちでない方は記入しないで結構です。

(1) 一日の平均労働時間	(2) 一週間の平均労働日数	(3) 平均的な通勤時間	(4) 平均的な帰宅時間	
平均 8.9 時間	平均 5.2 日	平均 72.1 時間	午前	_____時頃
			午後	

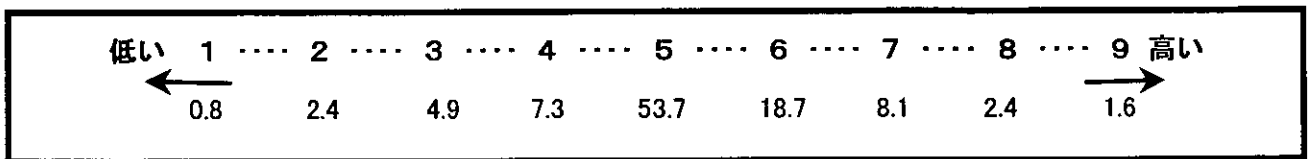
問5 あなたのご両親の出生年月についておたずねします。(1) 出生年月を記入し、(2) 現在の生死

の別についても、あてはまる番号に○をつけてください。

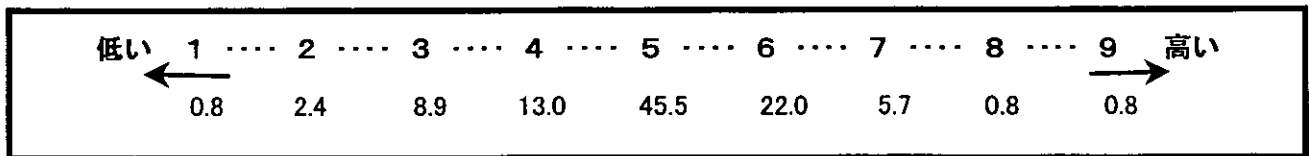
対象者	(1)出生年月	(2)現在の生死の別
父親	[ 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 西暦 ] _____年_____月	1. 健在 85.4 2. すでに死亡 11.4
母親	[ 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 西暦 ] _____年_____月	1. 健在 95.9 2. すでに死亡 4.1

NA3.3

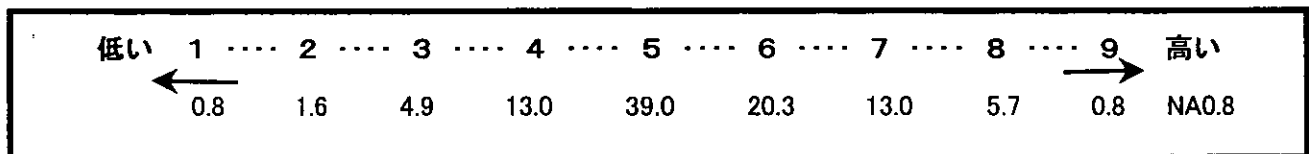
問6 あなたが15歳の頃、あなたの家庭の暮らしぶりは、当時の平均的な家庭と比べて、どうでしたか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。



問7 現在のあなたの暮らしぶりは、世間一般と比べて、どのくらいだと思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

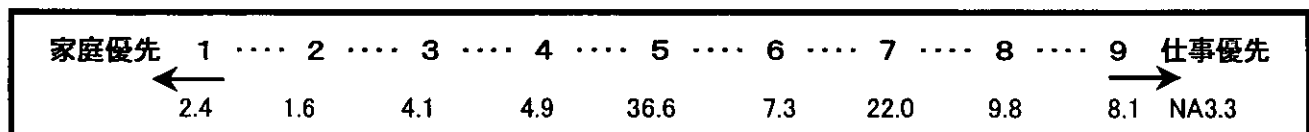


問8 現在のあなたの暮らしぶりは、あなたが15歳の頃と比べて、どのくらいだと思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

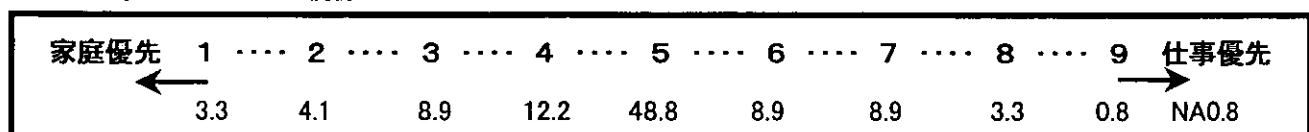


問9 あなたが15歳の頃のあなたの父親は、仕事と家庭のどちらを優先していましたか。また、事実とは別に、あなたは仕事と家庭のバランスという点でどのような父親像が望ましいと思いますか。それぞれ、あなたの考えに近い数字に○をつけてください。なお、15歳の頃に父親が不在だった方は、(1)は無記入でけっこうです。

(1) あなたが15歳の頃のあなたの父親



(2) あなたの望む父親像



問10 あなたには現在、(1) 交際している異性がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

また、交際相手がいる方は、(2) その人（二人以上いる場合はもっとも親しい人）との結婚の希望についてお答えください。

(1) 交際している異性の有無	(2) 交際相手との結婚の希望 n=57
1. 交際している異性はいない 48.0	1. 結婚したいと思っている 49.1
2. 友人として交際している異性がいる 13.8	2. 特に結婚は考えていない 49.1
3. 恋人として交際している異性がいる 33.3	
4. 婚約者がある 3.3 NA2.4	
	問12へ NA1.8

問11 問10の(1)で1~3のどれかを選んだ方におたずねします。あなたは、結婚を意識してパートナーを探していますか。

1. はい	43.1
2. いいえ	54.3

NA2.6

問12 現在のあなたの結婚に対する意欲の強さについて、あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

弱い	1	2	3	4	5	6	7	8	9	強い
	←									→
	12.2	8.1	17.1	7.3	20.3	9.8	17.1	5.7	2.4	

問13 あなたは、将来自分が子どもを持つことについてどう考えていますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。すでに子どもがいる場合は、10に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
←	子どもは持たなくてもよい				子どもは必ず持ちたい				→
6.5	4.9	8.1	4.9	10.6	5.7	15.4	8.1	35.0	0.8
									が子 す い ど で る も に

問14 あなたは「結婚適齢期」というものがあると思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。あると思う方は、男性・女性それぞれの結婚適齢期について、数字を記入してください。

男性の結婚適齢期	1. 特にないと思う 58.5	2. あると思う 39.8→平均 32.8歳くらい	NA1.6
女性の結婚適齢期	1. 特にないと思う 47.2	2. あると思う 46.3→平均 28.6歳くらい	NA6.5

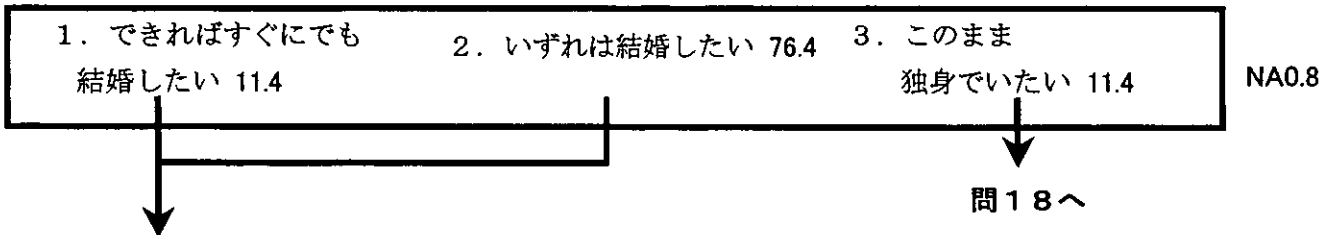
問15 次のa~lの生き方や考え方について、あなたはどのように思いますか。それぞれについて、太枠内の



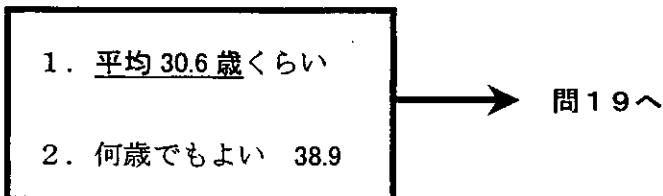
あてはまる番号に1つつ〇をつけてください。

	1	2	3	4	
生き方や考え方について	そ う 思 う	そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う は 思 わ な い	ど ち ら か と い え ば そ う は 思 わ な い	
a. 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	5.7	32.5	26.8	34.1	NA0.8
b. 子どもが小さいうちは、母親は育児に専念すべきだ	29.3	42.3	14.6	13.8	
c. 年をとった親は子どもが面倒をみるべきだ	26.0	52.0	15.4	6.5	
d. 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきだ	14.6	36.6	22.0	26.8	
e. 子どもは法的に結婚した夫婦の間で生まれるべきだ	48.8	27.6	11.4	12.2	
f. 結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない	42.3	26.0	17.9	13.8	
g. 女性が自立するには仕事を持つことが必要である	48.0	31.7	12.2	8.1	
h. 男性も身の回りのことや家事をするべきだ	52.8	42.3	4.1	0.8	
i. 一生独身でいるより、結婚したほうが良い	40.7	35.8	11.4	12.2	
j. 夫に十分な収入がある場合、妻は仕事を持たない方がよい	9.8	14.6	36.6	39.0	
k. 妻にとって、自分の仕事を持つよりも夫の仕事の手助けをする方が大切	4.9	26.0	37.4	30.9	NA0.8
l. 母親が働くと、小学校へあがる前の子どもに良くない影響を与える	13.0	22.0	26.0	39.0	

問 16 あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。



問 17 あなたは何歳くらいのときに結婚したいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。1を選んだ場合は、希望する結婚年齢を記入してください。



問 18 問 16 で「3. このまま独身でいたい」に〇をつけた方におたずねします。

その理由について、あてはまる番号を2つまで選び、重要な順に回答欄に記入してください。  
 なお、「7. その他」を選ぶ場合は、具体的な内容をカッコ内に記入してください。

【右の回答欄に番号を記入】	
1. 仕事に専念したいから	
2. 独身の自由や気楽さを失いたくないから	
3. 結婚する必要を感じないから	
4. 経済的に負担が大きくなるから	
5. 異性と付き合いたくないから	
6. パートナーを固定したくないから	
7. その他 ( )	

	第1	第2
1.	7.1	7.1
2.	64.3	7.1
3.	21.4	21.4
4.	—	—
5.	—	7.1
6.	7.1	7.1
NA	—	14.3

問19 あなたは、配偶者と自分の収入を合わせて、手取りで月収がどのくらいあれば結婚してもよいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 20万円未満 0.9	4. 40～50万円未満 22.2	7. 70万円以上 0.9
2. 20～30万円未満 13.9	5. 50～60万円未満 17.6	8. わからない 12.0
3. 30～40万円未満 27.8	6. 60～70万円未満 2.8	NA 1.9

問20 あなたは将来、子どもを何人持ちたいですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。  
 5人以上の場合は人数を記入してください。

0. 0人 8.1	3. 3人 16.3	平均1.9人
1. 1人 1.3	4. 4人 0.8	
2. 2人 58.5	5. 5人以上 (具体的に 5人 0.8)	NA2.4

問21 あなたの兄弟姉妹数をカッコ内に記入してください。いないときは0を記入してください。

兄 ( 1.1 ) 人	姉 ( 1.1 ) 人	弟 ( 1.2 ) 人	妹 ( 1.1 ) 人
-------------	-------------	-------------	-------------

問22 あなたはこれまでに結婚をしたことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 結婚したことはない	93.5
2. 離別した	4.1
3. 死別した	— NA2.4

問23 下欄に女性の生き方のタイプがいくつか示してあります。

**【女性の方へ】**

- (1) あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
- (2) 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

**【男性の方へ】**

- (1) 配偶者となる女性には、あなたの理想としてどのようなタイプの人生を送って欲しいと思いますか。
- (2) 配偶者となる女性の人生は、実際にはどのタイプになると思いますか。

それぞれ、あてはまる番号を下の選択肢の中から選び、回答欄に記入してください。  
 なお、「7. その他」を選ぶ場合は、具体的な内容を記入してください。

<b>【下の回答欄に番号を記入】</b>	
1. 結婚・出産で仕事を辞めず、フルタイムの仕事を続ける	
2. 結婚・出産で仕事を辞めず、パートタイムの仕事を続ける	
3. 結婚あるいは出産を機にいったん退職し、適当な時期にフルタイムの仕事につく	
4. 結婚あるいは出産を機にいったん退職し、適当な時期にパートタイムの仕事につく	
5. 結婚あるいは出産を機に退職し、その後は仕事につかない	
6. 結婚・出産をせず、仕事を続ける	
7. その他（具体的に： _____ )	

回 答 欄	
(1)理想とする人生のタイプ	20.3 / 4.1 / 22.0 / 34.1 / 13.8 / 3.3 / 0.8 / NA1.6
(2)実際になりそうな人生のタイプ	17.9 / 3.3 / 12.2 / 48.8 / 6.5 / 7.3 / 1.6 / NA2.4

問 24 あなたは、将来自分が結婚できると思いますか。あなたの考えに近い番号に○をつけてください。

思わない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	思う
←	5.7	5.7	8.1	4.1	30.9	4.9	16.3	10.6	13.0	→ NA0.8

問 25 あなたは現在、どの程度自立した生活を送っていると思いますか。あなたの考えに近い数字に○をつけてください。

いない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	している
←	12.2	8.1	14.6	17.1	18.7	9.8	10.6	6.5	1.6	→ NA0.8

問 26 あなたは、次の a~e の家事について、どのくらいしていますか。太枠内のあてはまる番号に、それぞれ1つずつ○をつけてください。

家事の種類	1	2	3	4	5
	すべてする	たいていする	半分程度する	ときどきする	ほとんどしない
a. 家の掃除	10.6	8.1	13.8	45.5	22.0
b. 洗濯	13.8	11.4	11.4	22.8	40.7
c. 夕食の用意	7.3	6.5	7.3	30.1	48.8
d. 買い物 (日用品や食料品の買物)	10.6	11.4	15.4	39.8	22.8
e. 親などの介護 (要介護者がいる方のみ記入)	1.6	1.6	2.4	5.7	11.4

NA77.2

問 27 親との別居経験についておたずねします。あなたは、(1)一年以上親と別居して生活したことがありますか。ある場合、初めて親元を離れた時の年月と、(2)主な別居理由、および(3)親元を離れる前に住んでいた地域についてもお答えください。

(1) 別居経験の有無	(2) 別居理由 n=50 ※主なもの1つに○	(3) 別居前居住地 n=50
1. ある 40.7 [ 1. 昭和 2. 平成 3. 西暦 ] _____年_____月に別居	1. 進学 48.0 2. 就職 12.0 3. 転勤・転職 8.0 4. 結婚 6.0 5. 親からの自立 16.0 6. その他 10.0	1. 農村、山村、漁村 14.0 2. 地方小都市 48.0 3. 県庁所在地、それと同等以上の大都市 28.0 NA10.0
2. ない 52.8 NA6.5		

問 28 あなたと同居している方の有無についておたずねします。あなたは、(1)どなたかと同居していますか。同居者がいる場合は、(2)同居者の内訳について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。兄弟姉妹、友人、その他に該当する方がいる場合は、( )内に人数も記入してください。

(1) 同居者の有無	(2) 同居者の内訳 n=108
1. 同居者がいる 87.8	1. 父親 83.3      5. 兄弟姉妹→( )人 54.6
2. 同居者はいない 12.2	2. 母親 93.5      6. 友人→( )人 0.0
	3. 祖父 7.4      7. 恋人 0.9
	4. 祖母 15.7      8. その他→( )人 6.5 NA1.9

父親または母親と別居している方	→	問 29	へお進みください。
父親または母親と同居している方	→	問 30	へお進みください。

問 29 親と別居している方におたずねします。住居費(持ち家の場合は購入資金またはローン、賃貸の場合は家賃など)について、親からの援助をどのくらい受けていますか(受けましたか)。あては

まるものに1つだけ○をつけてください。 n=20

1. すべて援助を受けている (受けた)	10.0
2. 大部分援助を受けている (受けた)	15.0
3. 一部援助を受けている (受けた)	10.0
4. まったく援助を受けていない (受けなかった)	50.0

→ 問34へ

問30 親と同居している方におたずねします。あなたが親と同居している理由は、なんですか。あなたの考えについてあてはまる番号を2つまで選び、重要な順に回答欄に記入してください。なお、「6. その他」を選ぶ場合は、カッコ内に具体的な内容を記入してください。 n=103

【右の回答欄に番号を記入】 n=103	第1	第2
1. ひとりでは経済的にやっていけないから	34.0	13.6
2. 今の生活で特に不自由がないから	47.6	25.2
3. 同居家族を介護する必要があるから	1.9	3.9
4. 家計を支えているから	0.0	9.7
5. 家を離れることに親が反対するから	3.9	9.7
6. その他 (具体的に: )	3.9	6.8
NA	8.7	31.1

問31 あなたは、(1)親元を離れて生活したいと考えていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。1もしくは2と回答した方は、(2)親元を離れて生活したい理由についても、あなたの考えに最も近い番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 別居の意思 n=103	
1. 今すぐ離れたいと考えている	7.8
2. いずれ離れたいと考えている	36.9
3. 今は考えていないが、以前考えたことがある	37.9
4. 離れたいとは考えたことはない	16.5 NA1.0

(2) 別居したい理由 n=46	
1. 一緒に暮らしたい人がいるから	19.6
2. 親や家族と一緒に暮らすのが嫌だから	10.9
3. 自立した生活を経験してみたいから	47.8
4. 自宅からでは通勤や通学が困難だから	17.4
5. その他 ( )	4.3

問32 あなたは親との同居に満足していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。  
n=103

1. かなり満足している	37.9
2. やや満足している	42.7
3. やや不満	15.5
4. かなり不満	2.9 NA1.0

問33 あなたは、親の家計に毎月いくら繰り入れていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。 n=103

1. 3万円未満	23.3	5. 10～15万円未満	1.0
2. 3～5万円未満	29.1	6. 15～20万円未満	0.0
3. 5～7万円未満	4.9	7. 20万円以上	1.0
4. 7～10万円未満	1.9	8. なし	38.8

**ここからは再び全員の方におたずねします。**

問 34 あなたの家族に対するお考えについておたずねします。下の a～j のそれぞれについて、太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

家族に対する考え  ※すでに父親や母親がなくなっている場合には、覚えている範囲でご回答ください。	1	2	3	4	NA
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そうは思わない	そうは思わない	
a. 結婚後は自分の親と同居したい	11.4	27.6	30.1	29.3	1.6
b. 最後に頼れるのはやはり家族だ	53.7	35.0	8.1	3.3	—
c. あなたの親はあなたが金銭的に困難なときに援助してくれる	36.6	39.0	10.6	13.0	0.8
d. あなたとあなたの親は対等な関係である	27.6	38.2	22.0	12.2	—
e. あなたの父親はあなたが困ったときに相談できる	27.6	32.5	19.5	15.4	4.9
f. あなたの母親はあなたが困ったときに相談できる	42.3	43.1	8.9	4.9	0.8
g. あなたの父親はあなたの友人や恋人のことをよく知っている	11.4	16.3	34.1	32.5	5.7
h. あなたの母親はあなたの友人や恋人のことをよく知っている	19.5	32.5	29.3	17.9	0.8
i. あなたの父親はあなたのことをよく理解している	20.3	40.7	19.5	13.8	5.7
j. あなたの母親はあなたのことをよく理解している	30.1	48.0	15.4	5.7	0.8

問 35 あなたが受けた親からの金銭的援助（小遣い、仕送り、贈与、貸金など）は、この一年間に毎月平均しておよそどのくらいですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

なお、学費は除いてお答えください。

1. 3万円未満	19.5	5. 10～15万円未満	4.9
2. 3～5万円未満	2.4	6. 15～20万円未満	0.0
3. 5～7万円未満	5.7	7. 20万円以上	2.4
4. 7～10万円未満	0.8	8. なし	63.4 NA0.8

問 36 あなたが、(1)最後に通学した（または現在通学している）学校と、(2)その卒業・在学の別についておたずねします。それぞれ、あてはまる番号を1つだけ選び、○をつけてください。さらに、すでに卒業されている方は、(3)卒業年月について数字を記入してください。

(1)最後に通学した（または現在通学している）学校		(2)卒業・在学の別	(3)卒業年月
1. 中学校	0.8	1. すでに卒業 85.4	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年
2. 高校	22.0	2. 現在在学中 (休学含む)	
3. 専修学校（高卒後）	21.1		
4. 短大・高専	17.9	13.0	
5. 大学	33.3	NA1.6	
6. 大学院	1.6		
7. その他	0.8 NA2.4		

問 37 あなたが今までに通学したすべての学校について、その学校が公立・私立・国立のいずれだったか、太枠内のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

学校の種類	1	2	3	NA
	公 立	私 立	国 立	
a. 保 育 園	13.0	16.3	-	70.7
b. 幼 稚 園	21.1	45.5	-	3.0
c. 小 学 校	95.1	2.4	-	2.4
d. 中 学 校	92.7	4.9	-	2.4
e. 高 校	63.4	33.3	-	3.3
f. 専修学校（高卒後）	3.3	18.7	0.8	77.2
g. 短大・高専	1.6	16.3	-	82.1
h. 大 学	0.8	33.3	2.4	63.4
i. 大 学 院	-	0.8	0.8	98.4
j. そ の 他	-	0.8	-	99.2

問 38 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。持ち家の場合は、所有者の名義について、あてはまる方すべてに○をしてください。

(1)住居の種類		
1. 持ち家（一戸建て）	86.2	} →
2. 持ち家（マンションなど）	-	
3. 賃貸（一戸建て）	1.6	
4. 賃貸（アパート・マンションなど）	8.1	
5. 社宅・公務員宿舎など	1.6	
6. その他（ ）	0.8	

(2)持ち家の所有者 n=106	
1. あなた	5.7
2. 親	94.3
3. その他	1.9

問 39 昨年のあなたの収入についておたずねします。税込み年収（ボーナスや副収入を含み、税金、社会保険料その他が引かれる前の支給総額）について、あてはまる番号を1つだけ選び、回答欄に記入してください。なお、「14. その他」にあてはまる場合には、具体的な金額を記入してください。

1. なし	4.1	9. 450～550 万円未満	11.4
2. 1～50 万円未満	8.9	10. 550～650 万円未満	3.3
3. 50～100 万円未満	5.7	11. 650～750 万円未満	1.6
4. 100～130 万円未満	6.5	12. 750～850 万円未満	0.8
5. 130～150 万円未満	2.4	13. 850～1000 万円未満	-
6. 150～250 万円未満	12.2	14. 1000 万円以上	-
7. 250～350 万円未満	22.8	↳ 約_____万円	
8. 350～450 万円未満	19.5		NA 0.8

**ここからは「栄町」についておたずねします。**

問 40 あなたが仮に結婚して持ち家（分譲住宅など）をもちたいと思った時、栄町で 2,500 万円位の物件があれば購入したいと思いますか？

1. そう思う	11.4	2. そう思わない	51.2	3. わからない	35.8	NA1.6
---------	------	-----------	------	----------	------	-------

問 41 栄町に住んでみて、あなたは子育てをする生活環境としてどのように評価しますか。あなたの考えに近い数字1つに○をつけて下さい。

良くない ←	1	2	3	4	5	6	7	8	9	→ 良い
	7.3	9.8	13.0	6.5	27.6	13.0	12.2	5.7	2.4	NA2.4

問 42 あなたは、これからも栄町に住み続けたいと思いますか？ あなたの気持ちにあてはまるものを1つだけ選び○をつけてください。



1. 住みたい 26.0    2. 住みたくない 26.0    3. どちらともいえない 48.0

問 43 問 42 で 1 か 2 に ○ をつけた方に。

あなたがそのように思われる理由を教えてください。下記の中からあなたのお気持ちに近いものを 2 つまで選んで ○ をつけてください。

<p>1. 住みたい →</p> <p>その理由として (○は2つまで)</p> <p>n=32</p>	<p>1. 土地になじみがあるから 62.5</p> <p>2. 友人・知人が近くにいるから 21.9</p> <p>3. 仕事・通学に都合がいいから 37.5</p> <p>4. 親が近くに住んでいるから (または同居しているから) 43.8</p> <p>5. 住居の購入費・家賃が手ごろだから -</p> <p>6. 買い物・レジャーに便利だから -</p> <p>7. 環境が良いから 21.9</p> <p>8. その他 ( ) 6.3</p>
<p>2. 住みたくない →</p> <p>その理由として (○は2つまで)</p> <p>n=32</p>	<p>1. 土地に愛着がないから 28.1</p> <p>2. 友人・知人が近くにいないから 31.0</p> <p>3. 仕事・通学に都合が悪いから 68.8</p> <p>4. 住居の購入費・家賃が手ごろではないから 6.3</p> <p>5. 買い物・レジャーに不便だから 59.4</p> <p>6. 環境が良くないから 6.3</p> <p>7. 栄町以外に住んでみたいから 15.6</p> <p>8. その他 ( ) 12.5</p>

◆この調査の内容に関連してご意見・ご要望がありましたら、何でもご記入ください。

---



---



---



---



---



---



---



---

調査票の記入は以上で終わりです。長時間にわたりご協力ありがとうございました。  
誠に勝手ながら、ご返送は平成15年3月10日までをお願いいたします。

厚生労働科学研究費補助金(政策科学推進研究事業)  
(課題番号 H14-政策-029)  
少子化の新局面と家族・労働政策の対応に関する研究  
「少子化に関する自治体調査」第3分冊

# 秩父市「少子化に関する市民調査」 結果報告書

少子化研究会企画・分析  
秩父市・少子化研究会共同実施

厚生労働科学研究費補助金政策科学推進研究事業  
「少子化の新局面と家族・労働政策の対応に関する研究」  
少子化の見通しに関する一般調査プロジェクト

# 秩父市「少子化に関する市民調査」 結果報告書

少子化研究会企画・分析  
秩父市・少子化研究会共同実施

厚生労働科学研究費補助金政策科学推進研究事業  
「少子化の新局面と家族・労働政策の対応に関する研究」

少子化の見通しに関する一般調査プロジェクト

## 【目次】

- I. 調査の概要 (2)
- II. 結果のポイント：夫婦票 (4)
  - 1. 属性 (4)
  - 2. 結婚・出産と女性の就業 (6)
  - 3. 暮らしぶり (9)
  - 4. 既婚者の居住形態と保育資源 (11)
  - 5. 家庭生活 (14)
  - 6. 価値観 (17)
  - 7. 子ども (19)
  - 8. 教育 (21)
  - 9. 保育・育児支援サービスニーズ (23)
  - 10. 秩父市 (27)
- III. 結果のポイント：独身者票 (29)
  - 1. 属性 (29)
  - 2. 結婚・出産と女性の就業－独身者の理想と予定のライフコース (31)
  - 3. 暮らしぶり (33)
  - 4. 交際している異性の存在とパートナー探し (35)
  - 5. 結婚に対する考え方 (37)
  - 6. 子ども (40)
  - 7. 価値観 (42)
  - 8. 秩父市 (44)
- IV. 自由回答一覧 (46)
  - 1. 夫婦票 (46)
  - 2. 独身者票 (66)
- V. 調査資料 (73)
  - 1. 単純集計結果表・グラフ (74)
  - 2. 調査票 (夫婦票, 独身者票) (124)